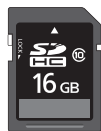


## 取扱説明書

2023年度版 地図SDHCメモリーカード  
F1(X/S/XV/DV/X10B/X10/D9/X10BL/X10L/D9V)用  
RA/RE/RS/RXシリーズ用  
LR710・720・810・820・830・840/LX840シリーズ用



品番 **CA-SDL23AD**  
**CA-SDL23CD**

### 対応機種

#### ●CA-SDL23AD

CN-LR710DFA	CN-LR820DFC	CN-RA05D/WD	CN-RS02D/WD
CN-LR710DFB	CN-LR830DFA	CN-RA06D/WD	CN-RS02DFA
CN-LR710DFC	CN-LR830DFB	CN-RA07D/WD	CN-RX01D/WD
CN-LR720DFA	CN-LR830DFC	CN-RE03D/WD	CN-RX02D/WD
CN-LR720DFB	CN-LR840DFD	CN-RE04D/WD	CN-RX03D/WD
CN-LR720DFC	CN-LX840DFA	CN-RE05D/WD	CN-RX04D/WD
CN-LR720DFD	CN-LX840DFB	CN-RE06D/WD	CN-RX05D/WD
CN-LR810DFA	CN-RA03D/WD	CN-RE07D/WD	CN-RX06D/WD
CN-LR820DFA	CN-RA04D/WD	CN-RS01D/WD	

#### ●CA-SDL23CD

CN-F1D	CN-F1D9VD	CN-F1XVD	CN-F1X10D
CN-F1DVD	CN-F1SD	CN-F1X10BD	CN-F1X10LD
CN-F1D9D	CN-F1XD	CN-F1X10BLD	

### ご使用前に「安全上のご注意」(P.2)を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 本説明書およびナビゲーションの説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- この説明書は大切に保管してください。

### 内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

- 年度更新版地図SDHCメモリーカード(2023年度版)
- 取扱説明書(本書)


## もくじ

安全上のご注意	2	「VICS WIDE」を利用する	16
はじめに	3	別売のドライブレコーダーを利用する	20
バージョンアップのしかた	6	地図ソフトについて	25
バージョンを確認する	14	ジャンル一覧	30
マルチエクスパンドユニットのバージョンアップについて	14	Gracene データベースについて	32
Blu-ray Disc™の再生操作改善について	15	商標などについて	32
新旧ルート比較について	15	ソフトウェア、およびオープンソースソフトウェアについて	33
ETC2.0(呼称の変更)について	15		

## 安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。


 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。


- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

## 警告

 ルート案内中でも、常に、実際の交通規制に従う交通事故の原因となります。

 運転者は走行中に操作したり、画像や表示を注視しない必ず安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態でご使用ください。交通事故の原因となります。

**車庫などの密閉された場所でバージョンアップを行わない**  
換気の悪い場所で長時間エンジンをかけ続けると、一酸化炭素中毒の原因となります。

**メモリーカードは、乳幼児の手の届かところに置かない**  
誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

**救急施設などへの誘導用に使用しない**  
この地図データにはすべての病院、消防署、警察署などの情報が含まれているわけではありません。また、情報が実際と異なる場合があります。そのため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない可能性があります。

# はじめに

## 本書の読みかた

- この説明書は、バージョンアップを行うことにより追加・更新される内容についてのみ説明しています。基本的な操作方法などは、ナビゲーションの説明書をご覧ください。
- 機種によって内容が異なる場合には、下記のようなアイコンで区分しています。  
(例) **RS02** : CN-RS02D/WD、CN-RS02DFA
- 本書では、今まで一度もバージョンアップを行ったことのない方に対しても説明していますので、過去にバージョンアップを行った場合は、本書に記載されている新機能がすでに搭載されている場合があります。
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

## 主な更新内容

### <地図データベースを更新>

- 高速・有料道路情報は2022年4月中旬開通分まで収録、国道・都道府県道は2022年2月まで収録  
・上記以外で開通を対応した区間：  
国道20号(大月バイパス) …………… 山梨県大月市大月町花咲～大月二丁目  
市道藤田浦安南町線(岡山環状道路) …… 岡山市南区藤田～浦安南町  
東北自動車道…………… 蓮田スマートIC(上り入口)  
東北自動車道…………… 蓮田スマートIC(上り出口)  
※上記区間は、道路基本情報が反映されているため、ルート案内は可能ですが  
施設等の詳細情報は実際とは一致しない場合があります。  
・2022年4月から運用開始されたETC専用料金所にも対応。ナビゲーションの「スマートIC考慮」がONに設定されていると、スマートICに加えETC専用料金所も考慮し、ルートを探索します。
- 全国100%の市街地をカバーする全国市街地図を収録。(調査終了時期：2021年11月、収録エリア：1,741都市、無人島など一部離島を除く)
- 新しい地図の収録情報については、P.26をご覧ください。

## はじめに(続き)

### ご使用の前に

- 本製品でバージョンアップできるナビゲーションについては「対応機種」(表紙)をご確認ください。
- 車のバッテリーがあがるおそれがあるため、エンジンをかけた状態でバージョンアップを行ってください。また、アイドリングストップ搭載車の場合、バージョンアップ作業前にアイドリングストップ機能をOFFにしてください。
- GPSを受信できない場所では、バージョンアップを行うことができません。  
バージョンアップを行う前に屋外など見晴らしの良い場所でGPSを受信してください。
- 本製品でバージョンアップできるナビゲーションは、1台のみです。  
複数のナビゲーションをバージョンアップする場合には、台数分お買い求めください。  
他のSDHCメモリーカードにデータをコピーしても使用できません。
- バージョンアップ後は、バージョンダウンできません。  
今までご使用されていた地図データ(地図SDHCメモリーカード)は使用できません。  
フォーマットして、通常のSDHCメモリーカードとしてご使用いただけます。
- バージョンアップを行うと、保存されていないルートは自動的に消去されます。  
残しておきたいルートは保存してください。
- ナビゲーションにセキュリティ設定をしている場合、バージョンアップ後の再起動時にセキュリティコード入力画面になることがあります。バージョンアップ前にセキュリティ設定についてご確認ください。  
セキュリティ設定をしている場合、バージョンアップ前にセキュリティ設定を解除できるかお試してください。セキュリティ設定の確認、解除方法についてはナビゲーションの説明書をご覧ください。
- バージョンアップを行うとランドマーク表示設定など、バージョンアップ前に設定していた内容が一部お買い上げ時の設定(初期設定)に戻ります。\*  
バージョンアップを行う前に、メモをとるなどしてください。

#### \* オーディオに関する設定について

はじめてバージョンアップを行う(ドライブレコーダー対応のバージョンアップが行われていなかった場合、オーディオに関する設定が初期化されます。

設定内容をメモなどに控えて、バージョンアップ後に設定しなおしてください。

#### 初期化される設定

- ・ CD再生モード
- ・ ラジオ(FM/AM)
- ・ 交通情報
- ・ アスペクト(画面調整)
- ・ 画質調整
- ・ オーディオ音量
- ・ オーディオチューン(車速連動音量以外)

### メモリーカードの取り扱い

- 裏面の端子部を手や金属で触れたり、汚したりしないでください。
- 貼られているラベルをはがさないでください。
- シールやラベルを貼り付けしないでください。
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしないでください。
- 保管するときは、必ずケースに収納してください。

## 免責事項について

- このSDHCメモリーカードの内容を無断で複製、複写または変更することを禁止します。
- お客様の複製、複写または変更による損害に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- この地図データは、調査・作成時期などの都合で、現状のものと異なる場合があります。また、その後の道路の変更、施設・住所の移転、住所表示の変更があった部分については、現状のものと異なる場合があります。
- この地図データは、災害の影響による道路状況や施設情報等の変化については反映されていない場合があります。
- この地図データを業務用に使用することはできません。
- この地図データがお客様の特定の目的に適合することを当社は保証するものではありません。
- この地図データの内容は予告なく変更することがあります。
- この地図データの誤字・脱字・位置ずれなどの表記または内容の誤りに対して、取り替え、代金の返却はいたしかねます。
- この地図データにより、お客様にいかなる損害が発生したとしても、当社は一切の責任を負いかねます。
- **次の場合、補償はできません。**
  - ・バージョンアップ時にナビゲーションに登録されていた情報が変化・消失した場合
  - ・地図データの更新で道路や地形に変化のあった地域に関連するルートや地点のデータが消失した場合

大切な情報は、万一に備えてメモなどをとっておくことをおすすめします。

# バージョンアップのしかた

RA03 RA04 RA05 RA06 RA07 RE03 RE04 RE05 RE06 RE07 RS01  
RS02 RX01 RX02 RX03 RX04 RX05 RX06

- 年度更新版地図 SDHC メモリーカードは、ロックしないください。
- オーディオ機能を OFF にしてから作業を開始してください。

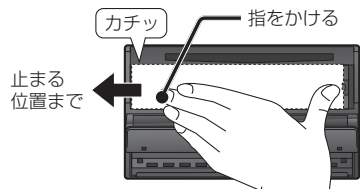
## 1 ディスプレイを開く

- ① **TILT** を押す
- ② **OPEN** をタッチする



例：CN-RX03D

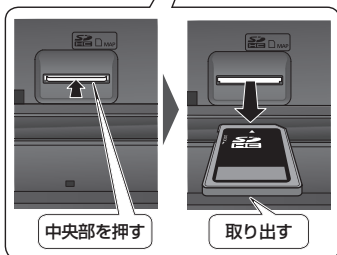
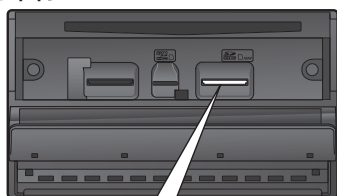
## 2 パネルを左にスライドさせ、取り外す



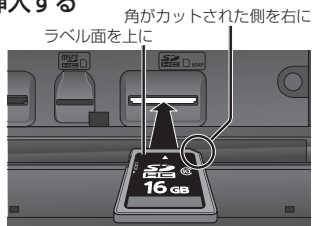
## 3 車のエンジンを切る

- ディスプレイが開いたまま、電源が切れます。

## 4 地図 SDHC メモリーカードを取り出す

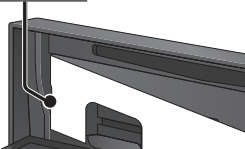


## 5 年度更新版地図 SDHC メモリーカードを挿入する



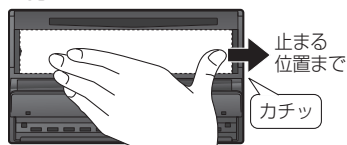
- カチッと音がするまで差し込みます。

## 6 パネルを本体の左端に合わせ、はめ込む



- パネル裏面の突起を、本体の孔にかみ合わせてください。

## 7 パネルを右にスライドさせ、取り付ける



## 8 車のエンジンをかける

## 9 **TILT** を押す

- ディスプレイが閉まります。

## 10 **開始 ▶ はい** を選ぶ

- バージョンアップを開始します。
- バージョンアップは約7分で完了します。

## 11 バージョンアップが完了したら、車のエンジンを切り、約10秒間待ってから、再度車のエンジンをかける

- ナビゲーションが再起動します。

## お知らせ

- 年度更新版地図SDHCメモリーカードを挿入したら、必ずパネルを取り付けてください。パネルが取り付けられていない状態では、ディスプレイが閉まりません。
- バージョンアップが途中で失敗する場合、年度更新版地図SDHCメモリーカードの「LOCK」スイッチがロック状態の可能性があります。下記の手順で確認してください。
  - ① **TILT** を約 **10秒**押し続けてディスプレイを開く
  - ② P.6手順 **2** ~ **4** を行い、年度更新版地図SDHCメモリーカードを取り出す
  - ③ 年度更新版地図SDHCメモリーカードの「LOCK」スイッチを確認する
    - ・ロック状態の場合は、ロックを解除してください。
  - ④ P.6手順 **5** ~ **11** を行い、再度バージョンアップを行う
- 正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

# バージョンアップのしかた(続き)

LR710DFA LR710DFB LR710DFC LR810DFA LR720DFA LR720DFB LR720DFC  
LR720DFD LR820DFA LR830DFA LR830DFB

- 年度更新版地図 SDHC メモリーカードは、ロックしないでください。
- オーディオ機能を OFF にしてから作業を開始してください。

## 1 ディスプレイを開く

- ① **OPEN** を押す
- ② **DISPLAY OPEN** をタッチする



## 2 パネルを左にスライドさせ、取り外す

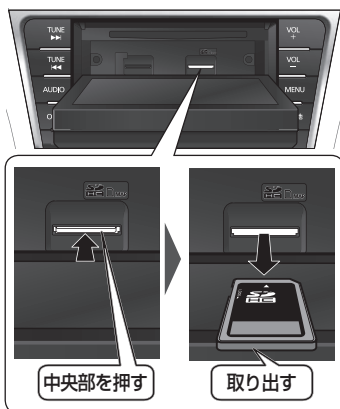
止まる位置まで 指をかける



## 3 車のエンジンを切る

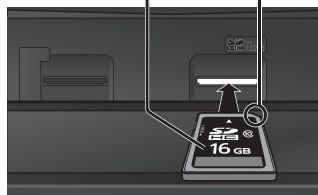
- ディスプレイが開いたまま、電源が切れます。

## 4 地図 SDHC メモリーカードを取り出す



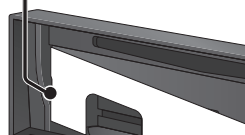
## 5 年度更新版地図 SDHC メモリーカードを挿入する

角がカットされた側を右に  
ラベル面を上



- カチッと音がするまで差し込みます。

## 6 パネルを本体の左端に合わせ、はめ込む



- パネル裏面の突起を、本体の孔にかみ合わせてください。

## 7 パネルを右にスライドさせ、取り付ける

止まる位置まで



## 8 車のエンジンをかける

**OPEN** を押す

- ディスプレイが閉まります。

**開始 ▶ はい** を選ぶ

- バージョンアップを開始します。
- バージョンアップは約7分で完了します。

## 11 バージョンアップが完了したら、車のエンジンを切り、約10秒間待ってから、再度車のエンジンをかける

- ナビゲーションが再起動します。



## お知らせ

- 年度更新版地図SDHCメモリーカードを挿入したら、必ずパネルを取り付けてください。パネルが取り付けられていない状態では、ディスプレイが閉まりません。
- バージョンアップが途中で失敗する場合、年度更新版地図SDHCメモリーカードの「LOCK」スイッチがロック状態の可能性があります。下記の手順で確認してください。
  - ① **「OPEN」**を約**10秒**押し続けてディスプレイを開く
  - ② **P.8手順 2 ～ 4**を行い、年度更新版地図SDHCメモリーカードを取り出す
  - ③ 年度更新版地図SDHCメモリーカードの「LOCK」スイッチを確認する
    - ・ロック状態の場合は、ロックを解除してください。
  - ④ **P.8手順 5 ～ 11**を行い、再度バージョンアップを行う
- 正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

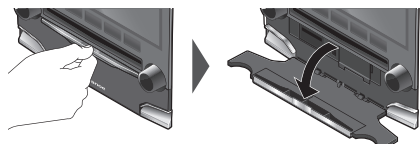
# バージョンアップのしかた(続き)

**LR820DFC** **LR830DFC** **LR840DFD**

- 年度更新版地図SDHCメモリーカードは、ロックしないでください。
- オーディオ機能をOFFにしてから作業を開始してください。

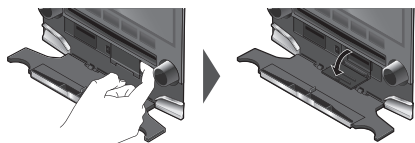
**1** 車のエンジンを切る

**2** SDメモリーカード挿入口のフタを開ける

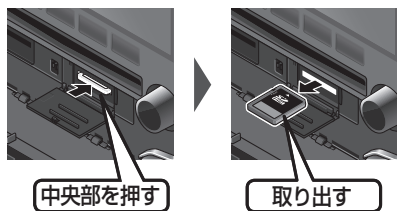


例：CN-LR830DFC

**3** 地図SDHCメモリーカード挿入口のフタを開ける



**4** 地図SDHCメモリーカードを取り出す



**5** 年度更新版地図SDHCメモリーカードを挿入する

ラベル面を上



角がカットされた側を右に

- カチッと音がするまで差し込みます。

**6** 地図SDHCメモリーカード挿入口のフタを閉める

**7** SDメモリーカード挿入口のフタを閉める

**8** 車のエンジンをかける

**9** **開始** ▶ **はい** を選ぶ

- バージョンアップを開始します。
- バージョンアップは約5分で完了します。

**10** バージョンアップが完了したら、車のエンジンを切り、約10秒間待ってから、再度車のエンジンをかける

- ナビゲーションが再起動します。

## お知らせ

- バージョンアップが途中で失敗する場合、年度更新版地図SDHCメモリーカードの「LOCK」スイッチがロック状態の可能性あります。下記の手順で確認してください。

①上記手順 **2** ~ **4** を行い、年度更新版地図SDHCメモリーカードを取り出す

②年度更新版地図SDHCメモリーカードの「LOCK」スイッチを確認する

・ロック状態の場合は、ロックを解除してください。

③上記手順 **5** ~ **10** を行い、再度バージョンアップを行う

- 正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

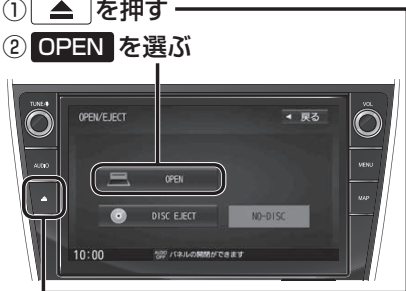
## LX840DFA LX840DFB

- 年度更新版地図 SDHC メモリーカードは、ロックしないでください。
- オーディオ機能を OFF にしてから作業を開始してください。

### 1 ディスプレイを開く

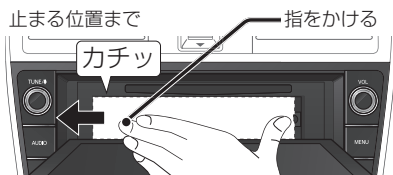
例：CN-LX840DFB

- ① **▲** を押す
- ② **OPEN** を選ぶ



- ディスプレイが開きます。

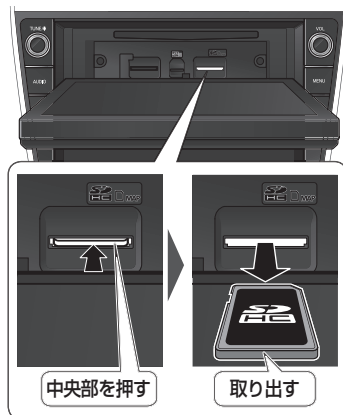
### 2 パネルを左にスライドさせ、取り外す



### 3 車のエンジンを切る

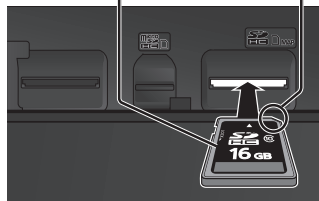
- ディスプレイが開いたまま、電源が切れます。

### 4 地図 SDHC メモリーカードを取り出す



### 5 年度更新版地図 SDHC メモリーカードを挿入する

角がカットされた側を右に  
ラベル面を上



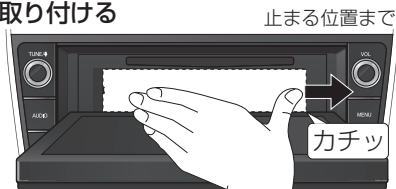
- カチッと音がするまで差し込みます。

### 6 パネルを本体の左端に合わせ、はめ込む



- パネル裏面の突起を、本体の孔にかみ合わせてください。

### 7 パネルを右にスライドさせ、取り付ける



### 8 車のエンジンをかける

### 9 **確認** を選び、**▲** を押す

- ディスプレイが閉まります。

### 10 **開始** ▶ **はい** を選ぶ


- バージョンアップを開始します。
- バージョンアップは約5分で完了します。

### 11 バージョンアップが完了したら、車のエンジンを切り、約10秒間待ってから、再度車のエンジンをかける

- ナビゲーションが再起動します。

## バージョンアップのしかた(続き)

### お知らせ

- 年度更新版地図SDHCメモリーカードを挿入したら、必ずパネルを取り付けてください。パネルが取り付けられていない状態では、ディスプレイが閉まりません。
- バージョンアップが途中で失敗する場合、年度更新版地図SDHCメモリーカードの「LOCK」スイッチがロック状態の可能性があります。下記の手順で確認してください。
  - ①  を約 10 秒押し続けてディスプレイを開く
  - ② P.11 手順 2 ~ 4 を行い、年度更新版地図SDHCメモリーカードを取り出す
  - ③ 年度更新版地図SDHCメモリーカードの「LOCK」スイッチを確認する
    - ・ロック状態の場合は、ロックを解除してください。
  - ④ P.11 手順 5 ~ 11 を行い、再度バージョンアップを行う
- 正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

F1D

F1DVD

F1D9D

F1D9VD

F1SD

F1XD

F1XVD

F1X10BD

F1X10BLD

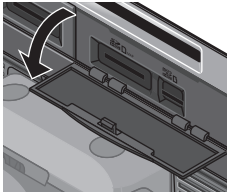
F1X10D

F1X10LD

- 年度更新版地図SDHCメモリーカードは、ロックしないでください。
- オーディオ機能をOFFにしてから作業を開始してください。

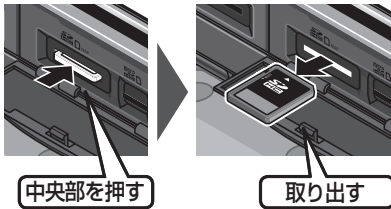
## 1 車のエンジンを切る

## 2 ディスプレイを十分に倒して、ふたを開く



例：CN-F1D

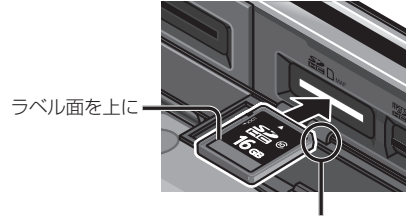
## 3 地図SDHCメモリーカードを取り出す



中央部を押す

取り出す

## 4 年度更新版地図SDHCメモリーカードを挿入する



ラベル面を上

角がカットされた側を右に

- カチッと音がするまで差し込みます。

## 5 ふたを閉じてから、ディスプレイを起こす

- 必ずSD挿入口のふたを閉じてから、ディスプレイを起こしてください。
- ふたが開いたままディスプレイを起こすと、ふたが破損するおそれがあります。

## 6 車のエンジンをかける

### 7 開始 ▶ はい を選ぶ

- バージョンアップを開始します。
- バージョンアップは約7分で完了します。

## 8 バージョンアップが完了したら、車のエンジンを切り、約10秒間待ってから、再度車のエンジンをかける

- ナビゲーションが再起動します。

### お知らせ

- バージョンアップが途中で失敗する場合、年度更新版地図SDHCメモリーカードの「LOCK」スイッチがロック状態の可能性があります。下記の手順で確認してください。
  - ① 上記手順 2 ～ 3 を行い、年度更新版地図SDHCメモリーカードを取り出す
  - ② 年度更新版地図SDHCメモリーカードの「LOCK」スイッチを確認する
    - ・ロック状態の場合は、ロックを解除してください。
  - ③ 上記手順 4 ～ 8 を行い、再度バージョンアップを行う
- 正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

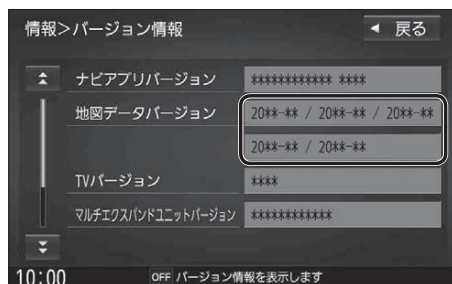
## バージョンを確認する

1 **MENU** ▶ ツートップメニューから、**情報・設定** を選ぶ

2 **情報** ▶ **バージョン情報** を選ぶ

3 **バージョンを確認する**

- 「2022- \*\*」と表示されていることを確認してください。  
※ 「- \*\*」に表示される数字は地図の更新月ではありません。更新時にカウントアップされる通し番号です。



## マルチエクスパンドユニットのバージョンアップについて

**F1D** **RS01** **RS02** **RX01** **RX02** **RX03**

ナビゲーション起動時にマルチエクスパンドユニット(別売のフロントインフォディスプレイに付属)のバージョンアップを促すメッセージが表示された場合は、下記方法でバージョンアップを行ってください。

1 マルチエクスパンドユニットのバージョンアップを促すメッセージで **はい** を選ぶ

2 バージョンアップ画面で **マルチエクスパンドユニット** ▶ **はい** を選ぶ

- マルチエクスパンドユニットのバージョンアップを開始します。

3 バージョンアップが完了したら、車のエンジンを切り、

約10秒間待ってから、再度車のエンジンをかける

- ナビゲーションが再起動します。

## Blu-ray Disc™ の再生操作改善について

RX01

Blu-ray Discの基本操作タッチキーに、カーソルパネルが表示されるようになりました。



## 新旧ルート比較について

RS01

RX01

曜日時間規制探索やDRGSで新しいルートが再探索されたとき、変更前のルートも通行できる場合は、変更後のルートと変更前のルートを約8秒間表示します。

※表示が消えるまで何も操作しないと、変更後のルートで案内を開始します。

※表示中に「旧ルートに戻す」を選ぶと、変更前のルートで案内します。

### お知らせ

- 新旧ルート比較をしない場合があります。
  - ・ 変更前のルートを通行できないとき  
(通行止め、規制など)
  - ・ 現在地から約30 km以上離れた場所のルートが変更されたとき



## 新旧ルート比較する/しないを設定する

- 1 ツートップメニューから、**情報・設定** ▶ **ナビ設定** ▶ **探索** を選ぶ
- 2 新旧ルート比較画面を表示する/しないを設定する  
[初期設定：する]

## ETC2.0(呼称の変更)について

RS01

RX01

従来の「DSRC」という呼称が「ETC2.0」に改称されました。画面の表示が「ETC2.0」に更新されます。

# 「VICS WIDE」を利用する

RS01 RX01

FM多重放送による新サービス「VICS WIDE」に対応しました。

※過去のバージョンアップで、すでに対応済みの場合や機能が更新される場合があります。

## VICS レベル3 情報

従来のリアルタイム渋滞情報に、車線や旅行時間などの情報も加えられてさらに充実しました。また、統計をもとにした渋滞情報(統計情報)も加わり、さらに詳細な渋滞情報を利用できます。



## 車線ごとの渋滞情報表示

ルート案内中に、車線ごとの渋滞情報が、色分けして本数で地図上に表示されます。(該当の情報が配信されているエリアのみ)

## 市街地図 / 広域地図表示中は



## 渋滞情報表示

色	リアルタイム情報		統計情報	渋滞度
	従来の渋滞情報	リアルプローブ情報		
赤			=====	渋滞
橙			=====	混雑
緑			=====	渋滞なし

### ●従来の渋滞情報(リアルタイム情報)

道路に設置の車両感知器などで収集した現在の情報

### ●リアルプローブ情報(リアルタイム情報)

タクシーなどから収集した現在の情報

### ●統計プローブ情報(統計情報)

タクシーなどから収集した情報のデータを統計処理し、渋滞を予測した情報

### ※プローブ情報とは

走行している車から直接収集される「位置」と「時刻」のデータ(走行履歴)です。

## お知らせ

- プローブ情報による渋滞情報は提供されない地域があります。

## ルート情報表示中は



## 車線ごとの渋滞情報表示

色	車線ごとの渋滞情報	渋滞度
赤	(三本線)	渋滞
橙	(二本線)	混雑
緑	(一本線)	渋滞なし



## 事象・規制マーク

種類が増え、さらに充実しました。

マーク	内容	マーク	内容
	事故		チェーン規制
	故障車		凍結
	路上障害		速度規制
	工事		徐行
	作業		進入禁止
	片側交互通行		通行止め
	対面通行		大型通行止め
	車線規制		雨
	入口制限		雪
	入口閉鎖		災害速報
	行事等		気象警戒情報
	火災		特別警報

## 事象・規制マークの詳細情報を見る

事象・規制マークに詳細情報がある場合に、本機で確認ができるようになりました。

### 事象・規制マークにカーソルを合わせる



- 情報が表示されます。

**詳細** を選ぶと、詳細な情報が表示されます。



## 緊急情報(特別警報)表示

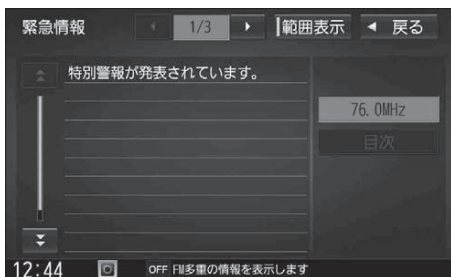
地図画面を表示中に受信するとただちに表示されます。



**終了** を選ぶと、緊急情報画面が消去され、地図画面に戻ります。



地図画面で情報バーの **緊急情報放送中** を選ぶと、緊急情報画面(詳細情報)が表示されます。



- ◀ ▶ : ページ切換
- ⏴ ⏵ : 行を送る/戻す
- 走行中に見ることはできません。
- 情報自体の提供が無い場合は表示されません。

## 気象・災害情報表示

気象(1時間あたり50 mm以上の大雨などの)情報を受信すると、地図にVICSマークが表示され、対象となる範囲が表示されます。

対象となる範囲



VICSマーク(例:大雨)

タッチすると、詳細情報を表示します。



## VICS表示設定

従来のVICS表示設定の項目が、ナビ設定からストラーダチューンに移動しました。

- 1 現在地画面で **LAUNCHER** を選ぶ
  - ランチャーメニューが表示されます。
- 2 ランチャーメニューから、**TUNE** を選ぶ
- 3 **VICS WIDE** を選ぶ



## 4 VICSについて設定する

[太字]は初期設定

- **情報点滅**：VICS情報を点滅する/しないを設定する[ON]
- **有料道**：有料道のVICS情報を表示する/しないを設定する[ON]
- **一般道**：一般道のVICS情報を表示する/しないを設定する[ON]
- **駐車場**：駐車場情報を表示する/しないを設定する[ON]

### ■ 渋滞情報

- **渋滞混雑**：渋滞・混雑の情報を表示する/しないを設定する[ON]
- **渋滞なし**：渋滞の無い道路の情報を表示する/しないを設定する[OFF]
- **統計情報**：統計情報を表示する/しないを設定する[ON]

### ■ 規制情報

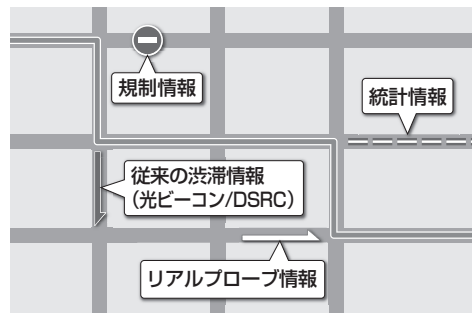
- **規制**：規制情報を表示する/しないを設定する[ON]
- **範囲**：範囲情報のある規制を表示する/しないを設定する[ON]

## VICS考慮探索

従来のVICS考慮探索では、FM-VICSの情報は規制のみ考慮したルートを探していましたが、VICS WIDEでは、FM-VICSの渋滞情報も考慮したルートが探索されます。

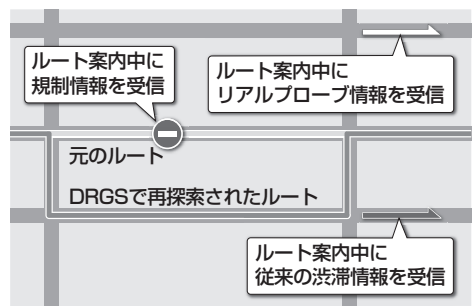
### ■ ルート探索時

FM-VICSの渋滞・規制・統計情報を考慮したルートを探します。



### ■ ルート案内中

FM-VICSの渋滞・規制情報を受信すると、それらを考慮したルートに変更します。(DRGS)



## 別売のドライブレコーダーを利用する

RS01 RX01

別売のドライブレコーダーと組み合わせて使うことができますようになります。

※過去のバージョンアップで、すでに対応済みの場合もあります。

- ドライブレコーダーを接続すると、ドライブレコーダーで記録した静止画や動画をナビゲーション画面で再生できます。
- ドライブレコーダーの取扱説明書も、よくお読みください。
- ドライブレコーダーの録画状態は、情報バーに表示されるマーク\*で、確認できます。

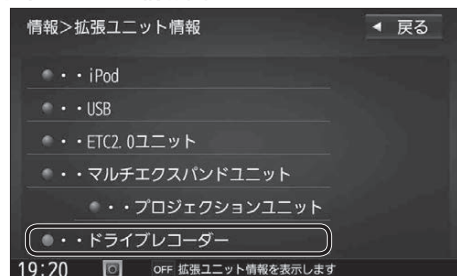
\*バージョンアップ前に同位置に表示されていた音声認識のマーク(🗣️)は、表示されなくなります。



### 取り付け・配線を確認する


- 1 ツートップメニューから、  
**情報・設定 ▶ 情報 ▶ 拡張ユニット情報** を選ぶ

#### 拡張ユニット情報画面



- ドライブレコーダー**  
別売のドライブレコーダーを接続している場合、ON表示になっていますか？

### ドライブレコーダーのカメラの角度を調整する

- 1 ツートップメニューから、  
**情報・設定 ▶ 情報 ▶ ドライブレコーダー** を選ぶ
  - 2 ドライブレコーダー画面から、  
**カメラモニター** を選ぶ
- 
- 3 カメラの映像を見ながら、**角度を調整する**
    - 調整のしかたは、ドライブレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
  - 4 調整が完了したら、**戻る** を選ぶ
    - ドライブレコーダー画面に戻ります。
  - 5 「**取付調整**」と「**SDカードの初期化**」を行う(P.21)

## ドライブレコーダーの設定をする

1 ツートップメニューから、**情報・設定** ▶ **情報** ▶ **ドライブレコーダー** を選ぶ

2 ドライブレコーダー画面から、**設定** を選ぶ

3 各項目を設定する

[太字: 初期設定]

項目	設定内容/操作
画質	「高画質」: 高画質で録画する 「標準」: 標準画質で録画する
音声録音	「する」: 録画中、音声を録音する 「しない」: 録画中、音声を録音しない
手動録画の自動停止	「1分」: 手動録画開始後、1分で自動停止する 「3分」: 手動録画開始後、3分で自動停止する 「自動停止しない」: 手動録画時に自動停止しない
手動録画タッチキー	「動 画」: 地図画面に手動録画(動画)のタッチキーを表示する 「静 止 画」: 地図画面に手動録画(静止画)のタッチキーを表示する 「表示しない」: 地図画面に手動録画のタッチキーを表示しない
動画情報表示	記録ファイル再生中に動画情報を表示する/しないを設定する
急加速・急減速	「する」: 急加速・急減速した場面で動画情報を表示する 「しない」: 急加速・急減速した場面で動画情報を表示しない
事故多発地点	「する」: 事故多発地点で動画情報を表示する 「しない」: 事故多発地点で動画情報を表示しない
合流地点	「する」: 合流地点で動画情報を表示する 「しない」: 合流地点で動画情報を表示しない
急カーブ	「する」: 急カーブで動画情報を表示する 「しない」: 急カーブで動画情報を表示しない
急加速・急減速の感度	<b>+</b> / <b>-</b> で、急加速・急減速の測定感度を調整する 調整範囲: 1~3~5
急加速・急減速の感知音	「する」: 急加速・急減速を記録すると、ブザーを鳴らす 「しない」: 急加速・急減速を記録しても、ブザーを鳴らさない
起動音	「する」: ドライブレコーダーの電源が入ると、ブザーを鳴らす 「しない」: ドライブレコーダーの電源が入っても、ブザーを鳴らさない
取付調整	<b>調整する</b> : 自動的にドライブレコーダーの加速度センサーを最適化する ● ドライブレコーダー取り付け後、必ず行ってください。
SDカードの初期化	<b>初期化する</b> : ドライブレコーダーで使用しているmicroSDHCメモリーカードを初期化し、おおよその寿命などの管理ができる状態にする ● 初めてmicroSDHCメモリーカードを使用するときや、microSDHCメモリーカードを交換したときなどに行ってください。 ● SDカードの初期化をすると、microSDHC内のすべてのファイルが削除されます。
設定初期化	<b>初期化する</b> : ドライブレコーダーの設定を初期設定に戻す ● 録画・撮影された記録ファイルは削除されません。

## 常時録画

ドライブレコーダーの電源が入ると、自動的に録画を開始し、1分ごとに記録ファイルをmicroSDHCメモリーカードへ保存します。microSDHCメモリーカードの容量がなくなると、自動的に古い記録ファイルから順に自動削除して繰り返し保存し続けます。

### お知らせ

- 手動録画した記録ファイル、保存フォルダに移動した記録ファイルは、自動削除されません。
- 常時録画で記録された、急加速・急減速情報のあるファイルは、通常は自動削除されません。ただし、microSDHCメモリーカードの空き容量がない状態で、新たに急加速・急減速情報のある映像を記録した場合は、古い急加速・急減速情報のある記録ファイルが自動削除される場合があります。

## 手動で静止画を撮影する

### 準備

「手動録画タッチキー」を「静止画」に設定してください。

### 1 地図画面で、をタッチする



- タッチした瞬間の静止画が撮影されます。

### お知らせ

- ランチャーメニューから静止画撮影することもできます。

## 手動で動画を録画する

### 準備

「手動録画タッチキー」を「動画」に設定してください。

### 1 地図画面で、をタッチする



- 動画の録画を開始します。

「手動録画の自動停止」が「1分」/「3分」に設定されている場合は、設定された時間になると自動的に録画を停止します。

「手動録画の自動停止」が「自動停止しない」に設定されている場合は、手動で停止させるまで録画を続けます。

### ■ 手動で録画を終了させるには

### 1 録画中に、地図画面で をタッチする



- 動画の録画を停止します。

### お知らせ

- ランチャーメニューから動画録画開始/停止することもできます。

## 保存したファイルを再生する

1 ドライブレコーダー画面から、**再生**を選ぶ

2 ドライブレコーダー再生リストからファイルを選び、**再生**を選ぶ

**全表示** : 自動録画・手動録画の両方のデータを表示

**手動録画** : 手動録画のデータのみ表示  
「保存フォルダ」のファイルリストに切換

動画/静止画を切り換える



ファイル名 (記録日時) 再生を開始

↑ ↓ : ページごとにも切換

+1時間 -1時間 : 1時間ごとに切換

記録された動画情報をマークで表示

- 📍 : 手動録画された
- 📍 : 急加速・急減速情報がある
- 🚨 : 事故多発地点情報がある
- 📍 : 合流地点情報がある
- 📍 : 急カーブ情報がある

選んだファイルの再生を開始します。



## 再生画面の操作

### 動画ファイル

**速度メーター**  
録画地点のおおよその速度をグラフ表示

録画日時/位置情報/動画情報

録画した地点

リストに戻る



再生中のファイルを削除する

再生/一時停止

前/次のファイルに切換

### 加速・減速メーター

録画地点の加速・減速(加速度)を、6段階の色の広がりでご覧表示  
(加速度が強いほど色が広がる)

### 静止画ファイル

撮影日時/位置情報

撮影した地点

リストに戻る



再生中のファイルを削除する

撮影した地点を登録する

前/次のファイルに切換

撮影した地点を目的地に設定する

## ファイルを保存フォルダへ移動する

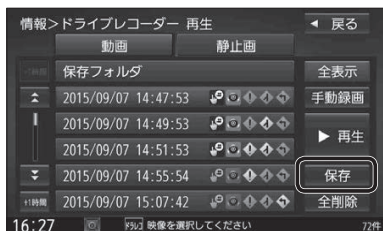
自動削除されたくない記録ファイルを保存フォルダへ移動させます。

保存フォルダに保存されたファイルは、自動削除されなくなります。

※ドライブレコーダーの処理状況により、保存フォルダへの移動や削除が極端に遅くなる場合があります。移動や削除が完了するまでお待ちください。

1 ドライブレコーダー画面から、**再生**を選ぶ

2 ドライブレコーダー再生リストから、移動させたいファイルを選び、**保存**を選ぶ



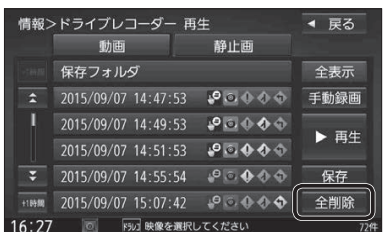
3 **はい**を選ぶ

4 **OK**を選ぶ

- 選んだファイルが保存フォルダへ移動します。

## フォルダ内のファイルを全て削除する

1 ドライブレコーダー再生リストから、削除したいフォルダのリストを表示させ、**全削除**を選ぶ



2 **はい**を選ぶ

- 選んだフォルダ内の全ファイルが削除されます。

## ランチャーメニューカスタマイズ

ドライブレコーダーの操作に関するタッチキーを、ランチャーメニューに割りあてることができます。

1 現在地画面で **LAUNCHER** を選ぶ

- ランチャーメニューが表示されます。

2 ランチャーメニューから、**設定**を選ぶ

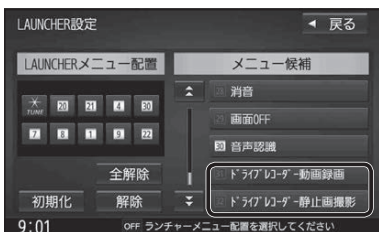
3 LAUNCHERメニュー配置から項目を変更したいタッチキーを選ぶ



- **TUNE** は変更できません。
- **解除** : 選んだ項目を解除
- **全解除** : すべての項目を解除

4 メニュー候補から

**ドライブレコーダー動画録画** または **ドライブレコーダー静止画撮影** を選ぶ



- 選んだ項目がランチャーメニューに登録されます。



# 地図ソフトについて

## 重要 !!

本使用規定(「本規定」)は、お客様と株式会社ゼンリン(「(株)ゼンリン」)間の「本機」(「機器」)に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ(「本ソフト」)の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトを使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

## 使用規定

1. (株)ゼンリンは、お客様に対し、機器の取扱説明書(「取説」)の定めに従い、本ソフトを本ソフトが格納されている機器 1 台に限り使用する権利を許諾します。
2. (株)ゼンリンは、本ソフトの媒体や取説にキズ・汚れまたは破損があったときは、お客様から本ソフト購入後90日以内にご通知いただいた場合に限り、(株)ゼンリンが定める時期、方法によりこれらが無いものと交換するものとします。但し、本ソフトがメーカー等の第三者(「メーカー」)の製品・媒体に格納されている場合は、メーカーが別途定める保証条件によるものとします。
3. お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。
  - (1) 必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。
  - (2) 車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。
4. お客様は、以下の事項を承諾するものとします。
  - (1) 本ソフトの著作権は、(株)ゼンリンまたは(株)ゼンリンに著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。
  - (2) 本ソフトは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容・正確性について、(株)ゼンリンは何ら保証しないこと。従って、本ソフトを使用することで生じたお客様の直接または間接の損失および損害について、(株)ゼンリンは故意または重過失の場合を除き何ら保証しないこと。(本ソフトにおける情報の収録は、(株)ゼンリンの基準に準拠しております。また、道路等の現況は日々変化することから本ソフトの収録情報が実際と異なる場合があります。)
  - (3) 本規定に違反したことにより(株)ゼンリンに損害を与えた場合、その損害を賠償すること。
5. お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。
  - (1) 本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。
  - (2) 第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト(形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。)の全部または一部を使用させること。
  - (3) 本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。
  - (4) 本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段(コピープロテクション)が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。
  - (5) その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

## 地図ソフトについて(続き)

### 【地図データについて】

- この地図の作成に当たっては、測量法に基づく国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図及び2万5千分の1地形図を使用しています。(承認番号R 2JHs 293-B256号)
- この地図の作成にあたっては、測量法に基づく国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正量」を使用しています。(承認番号 国地企調発第78号 平成16年4月23日)
- 3次元地図の作成に当たっては、測量法に基づく国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50 mメッシュ(標高)を使用しています。(承認番号R 3JHs 824-001号)
- この地図の作成に当たっては、(一財)日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しています。(測量法第44条に基づく成果使用承認12-0010)
- 本ソフトで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。
- 「市街地図」データは(株)ゼンリンの住宅地図データに基づき作成しています。なお、当該「市街地図」は地域により作成時期が異なる場合や、データの整備状況により一部収録されていない地域があります。
- 自然災害等の影響により、表示される地図が現地と一部異なる場合があります。最新の情報は、行政機関などで公開されている情報をご確認ください。
- 道路データは、高速、有料道路についてはおおむね2022年4月、国道、都道府県道についてはおおむね2022年2月までに収集された情報に基づき製作されていますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
  - ◆3D交差点…………… ルート案内時、主要都市の主要交差点をリアルデザインで案内します。
  - ◆ジャンクションビュー… ルート案内時、自動的に高速道路・首都高速道路・都市高速道路のジャンクションをリアルデザインで案内します。
  - ◆方面看板…………… 国道をはじめとした一般道の行き先案内を表示します。  
(全国の主要交差点を表示)
- ※3D交差点、ジャンクションビュー、方面看板は、全ての交差点において収録されているわけではありません。
- 細街路規制データは、おおむね2021年11月までに収集された情報に基づき製作されています。そのため、表示される規制データが現況と異なる場合があります。
- 本ソフトに使用している渋滞統計予測情報は、過去の統計情報を基にした渋滞予測情報となり、現況の交通状況を考慮したものではありません。
  - ・渋滞統計予測情報提供元：(株)エヌ・ティ・ティ・データ
  - ・予測の元となる情報の提供元：(公財)日本道路交通情報センター(JARTIC)／(一財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)なお、ご使用のカーナビゲーション機器によっては、渋滞統計予測情報が表示されない場合があります。
- 本ソフトに使用している盗難多発地点情報は、47の各都道府県警察の以下の著作物を改変して作成しています。「区市町村の町丁別、罪種別及び手口別認知件数」(以下「出典情報」)
- (株)ゼンリンは、盗難多発地点情報を、クリエイティブ・コモンズ・ライセンス 表示4.0国際(<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>)及び2.1日本(<http://creativecommons.org/licenses/by/2.1/jp/>)に定める以下①及び②へ準拠した上で作成し、本製品の製造者へ提供しています。
  - ①クレジット表記が必要であること
  - ②出典情報の保証を一切行わないこと

## 【経路探索について】

- 経路探索は、2万5千分の1地形図(国土地理院発行)の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難なときがあります。現場の状況を優先して運転してください。
- この地図データには、自動経路探索、交差点拡大図表示および音声ガイドに対応するデータを収録しておりますが、表示および表現方法や件数が現場の状況と異なる場合や、ご使用になれない場合があります。
- 交差点や道路の形状によっては、不要な音声案内をしたり、経路探索結果が不自然になったりする場合があります。

## 【交通規制データについて】

- 本ソフトに使用している交通規制データは、(公財)日本道路交通情報センター(JARTIC)の交通規制情報を使用しています。
- 交通規制データは、普通自動車に適用される交通規制情報が収録されています。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。

## 【電話番号検索情報について】

- 本ソフトに使用している電話番号検索情報は、NTTのタウンページ電話帳2022年3月の情報を収録しています。なお、タウンページ電話帳に記載されている店舗情報の中でも、一部店舗の場所が特定できない情報については収録していません。
- 個人宅電話番号検索は、「電話番号」の入力で、全国で地図検索が可能ですが、各地域において、情報を収録している割合に格差があります。
- お客様が電話番号や名字、店舗名称等を用いて対象となる店舗または物件の位置を検索した場合、該当する店舗または物件の周辺を到着地点として表示する場合があります。あらかじめご了承ください。
- 「タウンページデータベース」は、NTT東日本・NTT西日本の電話サービス契約約款に基づき提供する電話帳ベースです。NTT東日本・NTT西日本からの委託を受けたNTTタウンページ株式会社が提供しています。

## 【VICSリンクについて】

- VICSリンクデータベースの著作権は、(一財)日本デジタル道路地図協会、(公財)日本交通管理技術協会に帰属しています。(一財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)による道路交通情報(渋滞や混雑の矢印など)の地図上への表示は毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。

## 【ゾーン30について】

- ゾーン30は警察庁より提供される交通規制情報に基づき作成しています。ゾーン30エリア内でも制限速度が30 km/hではない道路が含まれる場合もありますので、常に実際の道路状況や交通規制標識・表示などを優先して走行してください。

## 地図ソフトについて(続き)

### 【登録商標について】

- “ゼンリン” および “ZENRIN” は(株)ゼンリンの登録商標です。
- 「VICS」 および 「VICS WIDE」 は(一財)道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- “タウンページ” は、日本電信電話(株)の商標です。

一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター) お客様相談窓口

【電話番号】0570-00-8831 (PHS、IP電話等からはご利用いただけません)

【受付時間】平日 9:30 ~ 17:45(土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く)

【FAX番号】03-3562-1719(24時間受付)

【URL】<https://www.vics.or.jp/>

## 【本ソフトの情報について】

本ソフトは、おおむね以下の年月までに収集された情報に基づいて作成されております。

■道路：2022年4月(高速・有料道路)／2022年2月(国道・都道府県道)

■交通規制：2022年3月 ■住所検索：2022年3月 ■電話番号検索：2022年3月

■郵便番号検索：2022年3月 ■ジャンル検索：2022年2月 ■高速・有料道路料金※：2022年4月

■市街地図：2021年11月 ■個人宅電話番号検索：2021年12月

※：料金表示は、ETCを利用した各種割引などは考慮していません。また、増税などにより実際の金額とは異なる場合があります。地図データの作成時期の都合により、新規開通道路にはETCレーン、および料金のデータが収録されていない場合があります。また新規開通道路のパーキングエリア(PA)、サービスエリア(SA)の施設情報は表示されない場合があります。

2022年12月発行 製作／株式会社ゼンリン

© 2017 一般財団法人日本デジタル道路地図協会

© 2022 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION

© 2022 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION

© ジオ技術研究所

© 2022 ZENRIN CO., LTD. All rights reserved.

# ジャンル一覧

ジャンル	中分類	ジャンル	中分類	ジャンル	中分類
コンビニエンスストア	—	観る(続き)	映画館	買う(続き)	メガネ・コンタクトレンズ
ガソリンスタンド	—		城・城跡		釣具店
駐車場	—		史跡		アウトドア用品店
交通機関	駅		名所・観光地等		CDレコード店
	高速・都市高速・有料道路施設		イベント		中古CDレコード店
	道の駅		ビューポイント		レンタルビデオ・CD
	フェリーターミナル		住宅展示場		化粧品・装飾品・民芸品
	港	泊まる	ホテル		オーディオ・パソコン・OA
	空港		ビジネスホテル		金物店・刃物店
	タクシー		旅館		ガラス・陶磁器
遊ぶ	遊園地(テーマパーク)		ペンション		その他小売店
	レジャー公園・牧場		公共の宿	食べる	ファミリーレストラン
	その他レジャー施設		ファッションホテル		ファストフード
	海洋・海浜公園		カプセルホテル		ラーメン
	サファリパーク		家族旅行村		うどん・そば
	海水浴場		国民休暇村		日本料理
	川くだり		民宿		中華
	果物狩り		その他宿泊施設		イタリア料理
	遊覧船	買う	カー用品		寿司屋
	遊覧飛行機		ホームセンター		回転寿司
	リフト・ロープウェイ		ディスカウント		フランス料理
	釣り		スーパー		カレーハウス
	キャンプ場		デパート		焼肉・ホルモン
	公営ギャンブル		複合大型商業施設		韓国料理
	パチンコ		アウトレットモール		お好み焼き
	麻雀		家電		とんかつ
	ゲームセンター		本		持ち帰り弁当
	ビリヤード		ファッション		喫茶
	ボウリング場		衣服・呉服・小物		酒場
	カラオケボックス		シューズ		うなぎ料理店
	マンガ喫茶		バッグ・コート・毛皮		おでん屋
	インターネットカフェ		その他繊維製品		海鮮料理店
	アニメ・ゲームグッズ		スポーツ		懐石料理
	プラネタリウム		雑貨		割烹・料亭
	クラブ・ライブハウス		ドラッグストア		スパゲティ専門店
	マリナー		100円ショップ		ステーキハウス
	待ち合わせ場所		その他日用品・雑貨・文具		てんぷら料理店
	趣味・娯楽・教養		チケット売買・プレイガイド		鳥料理店
観る	動物園		携帯電話ショップ		ピザハウス
	植物園		リサイクルショップ		アイスクリーム
	水族館		おもちゃ屋		その他和風飲食店
	美術館		子供用品・服		その他洋風・中華飲食店
	博物館		酒屋	生活施設	郵便
	資料館		食材		理容・美容
	文化施設		パン・お菓子		クリーニング
	ホール会館		花屋		温泉
	劇場		園芸店		銭湯
			家具店		サウナ・健康センター
			インテリア用品店		クアハウス・スパ

ジャンル	中分類	
生活施設 (続き)	教養施設・福祉施設	
	写真・写真館	
	組合	
	人材紹介・代行サービス	
	録音スタジオ	
	クレジット・質屋・買取	
	宅配便・運輸	
リース・レンタル・修理		
トイレ	—	
銀行	都市銀行 地方銀行 その他銀行	
公共施設	役所	
	警察署・交番	
	消防署	
	図書館	
	裁判所	
	税務署	
	年金事務所	
	保健所	
	法務局	
	運転免許試験場	
	ハローワーク	
学校・ 教育施設	大学	
	高校	
	中学校	
	小学校	
	短大	
	高专	
	中等教育学校	
	幼稚園	
	保育園	
	特別支援学校	
	自動車学校	
	各種専門学校	
	予備校	
	その他学校・教育施設	
	病院	—
	冠婚葬祭	冠婚葬祭場
結婚式場		
霊園・墓地		
造花・装飾・花環		
火葬場		
スポーツ 施設	ゴルフ	
	スキー・スケート	
	マリンスポーツ	
	野球場	
	競技場	
	プール	

ジャンル	中分類
スポーツ 施設(続き)	モータースポーツ
	自転車
	テニスコート
	体育館
	武道館
	スポーツクラブ
	バッティングセンター
	公営スポーツ施設
	その他スポーツ施設
	神社・仏閣・ 教会・巡礼
カー ディーラー	スズキ
	スバル
	ダイハツ
	トヨタ
	トヨタモビリティパーツ
	日産
	日産部品
	Honda Cars店
	マツダ
	三菱
	レクサス
	アウディ
	アバルト
	アルファロメオ
	クライスラー
	シトロエン
	ジャガー
	GM
	DSオートモビル
	BMW
フィアット	
フェラーリ	
フォルクスワーゲン	
プジョー	
ベントレー	
ボルシエ	
ボルボ	
マクラーレン	
マセラティ	
MINI	
メルセデス・ベンツ	
ヤナセ	
ランドローバー	
ランボルギーニ	
ルノー	
ロータス	

ジャンル	中分類
カー ディーラー (続き)	ロールスロイス
	いすゞ
	日野
	三菱ふそう
	UDトラックス
自動車関連	その他カーディーラー
	自動車整備工場
	中古車販売
	レッカーサービス
	ロードサービス
	レンタカー
	オートバイ販売・部品・用品 レンタルバイク その他自動車・自転車
エコステーション	—
その他 ジャンル	大使館・領事館
	マスメディア
	旅行・観光業
	ペット
	製造・卸売業 農園・果樹園

※太字の項目は、小分類を選択できます。

## Gracenote データベースについて

2022年5月20日までのGracenote データベースに更新されます。

## Gracenote 音楽認識サービスについて

音楽認識技術と関連情報はGracenote<sup>®</sup>社によって提供されています。Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細は、Gracenote<sup>®</sup>社のホームページ[www.gracenote.com](http://www.gracenote.com)をご覧ください。

- Gracenote, Inc. 提供のCDおよび音楽関連データ: copyright © 2000 - present Gracenote. Gracenote Software, copyright © 2000 - present Gracenote. 本製品およびサービスには、Gracenoteが所有する1つまたは複数の特許が適用されます。適用可能な一部のGracenote特許の一覧については、GracenoteのWebサイトをご覧ください。
- Gracenote、Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および“Powered by Gracenote”ロゴは、米国および/またはその他の国におけるGracenote, Inc.の登録商標または商標です。

## 商標などについて

- 「VICS」および「VICS WIDE」は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- 「ETC」、「ETC2.0」、「DSRC」は、一般財団法人ITSサービス高度化機構の登録商標です。
- Blu-ray Disc<sup>™</sup>、Blu-ray<sup>™</sup>、BD-Live<sup>™</sup>、BDXL<sup>™</sup>、AVCREC<sup>™</sup>及びその関連のロゴは、ブルーレイディスクアソシエーションの商標です。
- “ゼンリン” および “ZENRIN” は、株式会社ゼンリンの登録商標です。
- “タウンページ” は、日本電信電話株式会社の商標です。
- SDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。
- 本製品の説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは、各社の登録商標または商標です。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。





# ソフトウェア、およびオープンソースソフトウェアについて

■本製品には、以下のソフトウェアが含まれています。

- (1) パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社(「パナソニック」)により、またはパナソニックのために開発されたソフトウェア
- (2) パナソニックにライセンスされた第三者所有のソフトウェア
- (3) オープンソースソフトウェア

■上記(3)に分類されるソフトウェアには、以下のライセンス条件が適用されるソフトウェアを含む様々なオープンソースソフトウェアのプログラム(OSS)が含まれています。

## ● RSA Data Security's MD5 License

RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm Copyright (C) 1990, RSA Data Security, Inc. All rights reserved. License to copy and use this software is granted provided that it is identified as the "RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing this software or this function. License is also granted to make and use derivative works provided that such works are identified as "derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm" in all material mentioning or referencing the derived work. RSA Data Security, Inc. makes no representations concerning either the merchantability of this software or the suitability of this software for any particular purpose. It is provided "as is" without express or implied warranty of any kind. These notices must be retained in any copies of any part of this documentation and/or software. Please be noted that this software is derived from the RSA Data Security, Inc. MD5 Message-Digest Algorithm.

## ● Independent JPEG Group's License

This software is based in part on the work of the independent JPEG Group.

## ● Apache License 2.0

This software includes Google Protocol Buffers. You may obtain a copy of the License at "<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>". Please be noted that a portion of this software is made by changing or modifying original source files.

## ● OpenSSL License\*

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (<http://www.openssl.org/>)

Copyright (C) 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This package is an SSL implementation written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).

The implementation was written so as to conform with Netscapes SSL.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).

This product includes software written by Tim Hudson (tjh@cryptsoft.com).

## ● zlib License\*

Please be noted that this software is altered from TinyXML, 2.5.3.

Please be noted that this software is altered from zlib, 1.2.8.

\* CN-F1D/CN-F1XD/CN-F1XVD/CN-F1X10BD/CN-F1X10D/CN-LR830DFA/CN-LR830DFB/CN-LR830DFC/CN-LR840DFD/CN-LX840DFA/CN-LX840DFBのみ

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---



Lined writing area consisting of 20 horizontal lines.

海賊版・再生品は、平成22年1月の改正著作権法の施行により、オークション市場などでの販売のみならず、出品そのものも違法となり懲役または罰金の対象となっています。オークションなどの個人間の売買品につきましては、当社は品質・性能・機能に責任を負いかねます。

パナソニック お客様ご相談センター



フリーダイヤル コー パナソニック

**0120-50-8729**

■上記番号がご利用いただけない場合

**045-929-0511** (有料)

受付時間 9:00～17:00

年中無休 (当社指定休日を除く)

FAX (有料) **045-938-1573**

受付時間 9:00～17:00

(土・日・祝日・当社指定休日を除く)

- 回線が混雑しているときは、呼び出し中に切れる場合があります。
- 上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくためのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

個人情報保護方針の詳細については Web サイトをご覧ください。

<https://automotive.panasonic.com/privacy-policy>

パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社

〒224-8520 横浜市都筑区池辺町4261番地

© Panasonic Automotive Systems Co., Ltd. 2022



YEFM0413919 S1022-0